

2016年 4月22日(金) 午後6時15分 慶應義塾大学 日吉キャンパス 来往舎イベントテラス

Ohno Yoshito Lecture & Performance  
BUTOH: A WAY OF LIFE  
Friday 22 April 2016, 18:15

2016年 慶應義塾大学新入生歓迎行事

大野慶人 レクチャー & パフォーマンス

# 舞踏という生き方



大野慶人レクチャー & パフォーマンス 舞踏という生き方

2016年4月22日(金) 18:15より

慶應義塾大学日吉キャンパス来往舎イベントテラス

入場無料 事前申込み不要

223-8521 横浜市港北区日吉4-1-1 東急東横線・横浜市営地下鉄グリーンライン 日吉駅下車

Ohno Yoshito Butoh Lecture & Performance

**BUTOH: A WAY OF LIFE**

Friday 22 April 2016, 18:15 start

Keio University (Hiyoshi), RAIOSHA

4-1-1 Hiyoshi, Kohoku-ku, Yokohama, Kanagawa 223-8521

1 min. walk from Hiyoshi station

(Tokyu Toyoko Line, Meguro Line, or Subway Green Line)

Open to everyone. Admission free. No booking required.

### Contact

Keio University Art Center [homma] [ac-butoh@adst.keio.ac.jp](mailto:ac-butoh@adst.keio.ac.jp)

### 大野 慶人 (おおの・よしと)

1938年大野一雄の次男として東京生まれ、横浜で育つ。学生時代に、父一雄のもとでダンスを学ぶ一方、サッカーに打ち込む。1959年には土方巽の「禁色」に相手役として出演。その後、1960年代の暗黒舞踏派公演に参加。1969年初リサイタル後、舞台活動を中断。1977年大野一雄の「ラ・アルヘンチーナ頌」より大野一雄の公演を支え、1985年「死海」の共演でカムバックした。86年以降の大野一雄の全作品を演出。近作に、ヴッパタル舞踏団ダンサーとの共演「たしかな朝」(2010)、「時の風」(2012)、レクチャー×パフォーマンス「それはこのようなことだった」(2016)、大野慶人ダンスフィルム「花と鳥 舞踏という生き方」(2016)など。

**お問い合わせ** | 慶應義塾大学アート・センター

108-8345 東京都港区三田 2-15-45 Tel. 03-5427-1621

<http://art-c.keio.ac.jp/> [ac-butoh@adst.keio.ac.jp](mailto:ac-butoh@adst.keio.ac.jp)

**主催** | 慶應義塾大学教養研究センター日吉行事企画委員会 (HAPP)、慶應義塾大学アート・センター  
**協力** | 大野一雄舞踏研究所、有限会社かんだ、NPO法人舞踏創造資源、ポर्टフォリオ BUTOH  
**コーディネーター** | 小菅 隼人 (慶應義塾大学理工学部 教授) **運営** | 慶應義塾大学アート・センター  
**照明・音響** | 曾我 傑